

平成 28 年度 第 1 回 横須賀共済病院受託研究（治験）審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	西暦 2016 年 4 月 15 日（金） 16：30～17：15
開催場所	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院 会議室 4
出席委員名	小林一樹、豊田茂雄、入岡隆、渡邊秀樹、夏目一郎、大野直子、長島紀以、棚橋洋子、吉川明彦、上原麻子、藤井栄樹、川田明子、五島正夫、永野肇
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① ゼリア新薬工業株式会社の依頼による鉄欠乏性貧血患者を対象とした Z-213 の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 新規治験実施の妥当性について審議した。 ➤ 治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題② アストラゼネカ株式会社の依頼による NSCLC 患者に対する一次治療における MEDI4736 と tremelimumab の併用第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 ➤ 安全性情報等に関する報告（4 回分）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 日本たばこ産業株式会社による JTZ-951 後期第Ⅱ相臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（大腸癌）の第 3 報について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 ➤ 治験に関する変更（治験実施計画書、治験薬概要書、治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNTO 1959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p>

	<p>議題⑤ 株式会社グリーンペプチドの依頼による ITK-1 の前立腺癌に対するプラセボ対照第Ⅲ相二重盲検比較試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 ➤ 安全性情報等に関する報告について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 ➤ 当院で発生した重篤な有害事象に関する報告（癌性疼痛の悪化）の第1、2報について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑥ アピラテロン酢酸エステル（ザイティガ®錠）の初回複合 CAB 療法中に再燃した CRPC 患者に対する製造販売後臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 治験に関する変更（治験分担医師の変更）について、治験の実施継続に関する妥当性を審議した。 <p>審議結果：承認</p>
特記事項	なし

以上、受託研究（治験）審査委員会にて承認されました。

受託研究（治験）審査委員長 小林 一樹

2016年4月15日